

町内循環バスの予算を削除

賛成8…反対7で修正可決

9月定例議会を9月7日から9日まで開きました。

条例の改正や補正予算などを慎重に審議した結果、一般会計補正予算は修正可決し、その他の議案については、すべて全会一致で可決しました。

平成16年度の決算の認定については議員7人で構成する決算審査特別委員会に付託しました。詳しい内容は次号でお知らせします。



利用者には好評でした

五月から七月にかけて試験運行した町内循環コミュニティバスは、合計で三千九百四十五人、一日平均で約八十八人、二便当たりでは十一人の利用がありました。

五月から七月にかけて試験運行した町内循環コミュニティバスは、合計で三千九百四十五人、一日平均で約八十八人、二便当たりでは十一人の利用がありました。

試験運行費を全額削除する修正動議が提出されました。

修正案を採決した結果、賛成八・反対七の賛成多数で可決しました。

は全額が町の負担になる。

Q 利用者だけでなく未利用者にもアンケートを実施すべきだが。

A 無作為抽出でのアンケートを行う。

Q 費用対効果を考えた場合、あまりにも経費が掛かりすぎるのではないか。

A コミュニティバスの性格上、採算性のライン引きは非常に難しい。

Q 国からの補助金は継続して出るのか。

A 国は試験運行を二年間認めており、その間は補助が出るが、それ以降

Q 東広島バイパスを運行するルートを希望する声をよく聞くが。

A 海田中学校前の交差点でUターンするルートを新たに検討したが、警察との協議の結果、交通安全上問題があるとのことであり、今回は見送った。利用者の要望に因應するためルートについては再度検討する。



快速電車の停車を

行政報告

Pick UP

◇快速電車停車への取り組み

8月19日に海田市駅前において、快速電車停車の早期実現を訴えるチラシを配布しました。

◇財政健全化計画

行政改革大綱理念に基づく、100項目以上の改革取組事項をまとめた実施計画案が、このたびまとまりました。

◇海田町活性化委員会

第5回委員会を8月30日に開催しました。公募した5名の委員の方にも新たに加わっていただき財政健全化計画について議論いただきました。

◇クリーンキャンペーン

6月26日に町内全域で約3,800人の方に参加していただきました。「きれいな海田町」をつくるため、今後も積極的な参加をおねがいします。

◇水道の赤水発生

8月上旬から町内の一部で赤水が発生しました。2度にわたり大掛かりな洗管作業を実施しましたが、これを教訓に施設の維持管理に万全を期します。



ご迷惑をおかけしました

コンビニで

税金が払えます

平成18年4月から



納付が便利になります

地方自治法の改正により、コンビニエンスストアで地方税の収納が可能となりました。

海田町も町民の利便性の向上を考え、平成十八年四月からコンビニ収納を開始します。

いつでも、どこでも、二十四時間、税金や水道料金が払えるようになると同時に、町にとっても収納率の向上が期待されます。

Q 利用はどれくらいある見込みか。

A 税が年間三千六百件、水道が五千二百件くらいを予想している。

Q 民間に任せて個人情報の保護は大丈夫なのか。

A 契約書に守秘義務、個人情報保護に関する条項を設けるとともに、コンビニ本部に対し、個人情報保護の徹底を要請している。